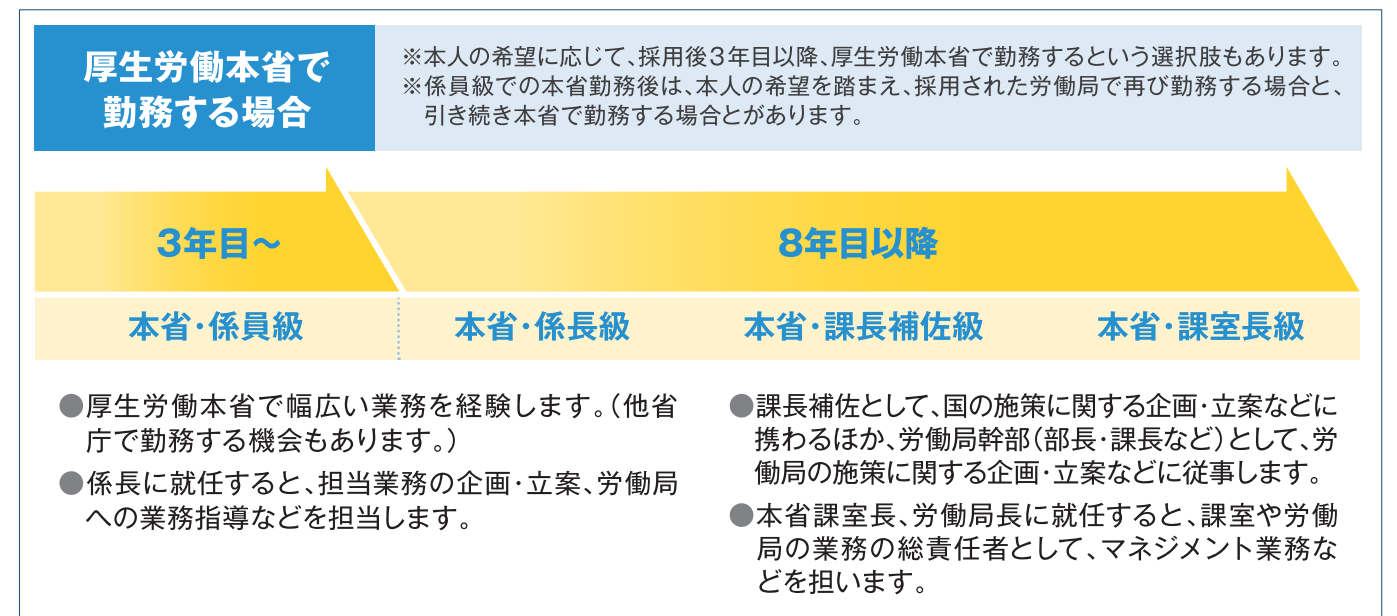
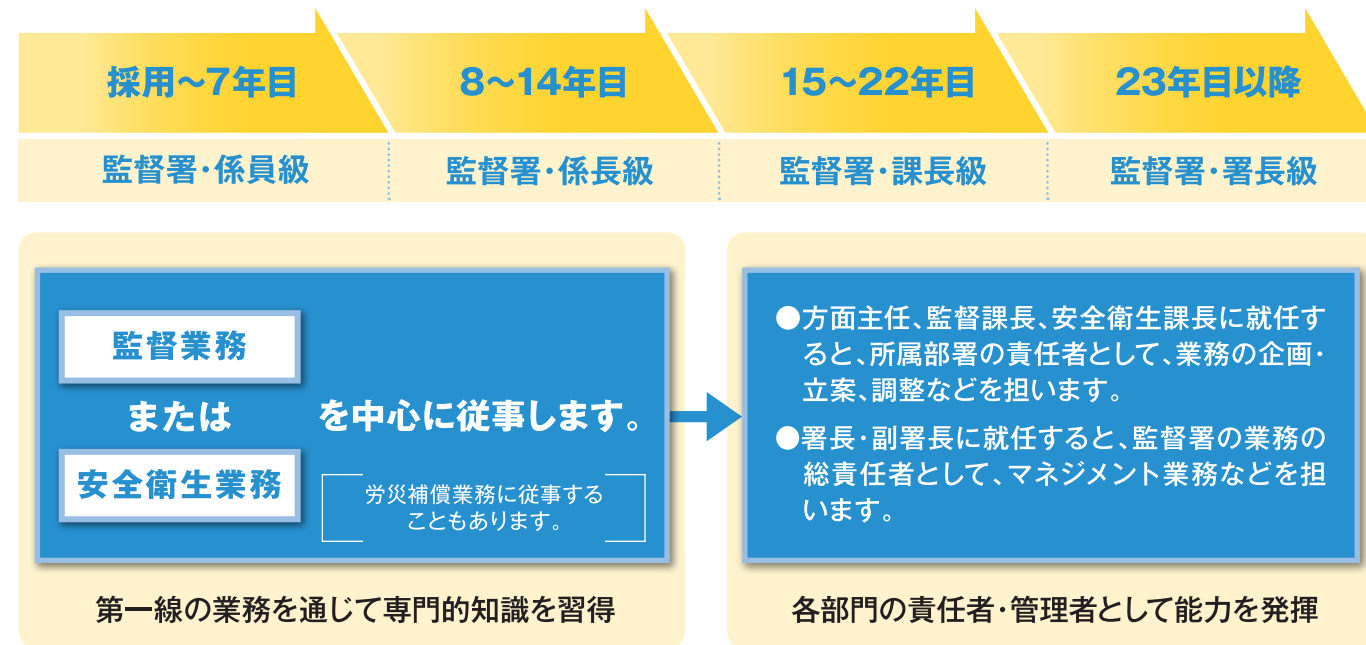




現在のキャリアを踏まえた先輩監督官としてのメッセージ

組織内部のパフォーマンス向上に取り組んでいます



青森労働局総務部総務課
総務企画官
KATO Hideki
加藤 秀樹
平成3年度任官

私は、長年、労働基準監督官としての監督指導を通じて、企業に対し、企業組織のパフォーマンス向上に資する指導や提案を行ってきました。

総務企画官となった現在は、青森労働局の労務管理の実務責任者として、自らが組織全体を見渡し、人事配置や採用、研修等の計画・立案、職員の超過勤務縮減や年次有給休暇の取得促進など組織の労働局内におけるパフォーマンス向上を図る立場を担っています。

労働基準監督官は、企業への監督指導のみならず、労働局内部の職場環境の改善においても中心的な役割を果たしています。

社会を支える縁の下での力持ち



佐賀労働局武雄労働基準監督署
監督・安衛課長
KIKUTANI Nobuhide
菊谷 伸英
平成18年度任官

私は現在、監督・安衛課長として自ら事業場へ立入調査を行い、法令違反が認められれば指導を行うほか、署内の庶務業務も担当しています。また、その一方で責任者として、部下へのアドバイスや監督・安衛業務の進捗管理を行うなど、プレイングマネージャーとして、署業務を支える縁の下での力持ちのような役割も担っています。

労働基準監督官は働く人々の声を直接聞き、共に考え、時に悩みながら安心・安全な労働環境を実現するために、社会を縁の下から支える、やりがいのある仕事です。



鹿児島労働局川内労働基準監督署
監督課長
TAKAHASHI Sayaka
高橋 彩花
平成16年度任官

働く人を好循環で支える

監督官は、会社に対して労働基準関係法令を遵守するよう指導することが仕事ですが、最も重要なのは、指導後、会社にきちんと改善を図っていただくことです。

時には、なかなか改善を図ってくれない事業主に対して、部下から「どう対応すれば良いか」と相談されることがありますが、その際は、部下が事業主に具体的に改善方法を提案できるよう、実例を踏まえながらアドバイスしています。

部下からきちんと改善が図られた旨の報告があった時には、労働環境の改善の連なりを感じ、私も嬉しい気持ちになります。

よりよい労働環境の礎を一緒に積み上げていきましょう。



厚生労働省労働基準局監督課
監督係主任
NAKAMURA Jun
中村 順
令和2年度任官

様々な活躍のフィールド

私は採用後3年目に厚生労働本省に赴任しました。本省では、労災関係の部署を経験後、現在勤務する労働基準局監督課において、全国の労働基準監督官が行う監督指導に関する通達などの策定に携わっています。

本省では、監督課をはじめ労働関係の部署を中心に多くの労働基準監督官が働いていますが、労働基準監督署に限らず、労働者のために様々な場所や視点から職務に取り組むことができるのも労働基準監督官の仕事の魅力の一つです。

皆さんも労働基準監督官を目指してみませんか！

Q1 志望動機は？



岐阜労働局
岐阜労働基準監督署
子迫 凜乃
令和2年度任官

大学在学中、友人から「残業が多い」、「職場環境が悪くて体調を崩しそうだ」という話を聞かされていました。監督官については、報道などで知っていたので、「自分が監督官になることで、大変な思いをしている方を助けたい」と思い志望しました。

坂田 私は、民間企業で勤務した経験があり、転職して監督官になりました。前職では、仕事に悩むことがあり、それと同時に、仕事が人生に大きな影響を与えると感じ、働く人を支える仕事に携わりたいと思ったことがきっかけです。

Q2 どのように試験勉強をしていましたか？

前職の会社では労働時間が長く、休暇を取得することもできなかったため退職し、公務員専門の予備校に通い、勉強時間を確保していました。集中力が切れないように、休憩時間や食事の時間をきちんと確保して、メリハリのある試験勉強を心掛けました。



東京労働局
新宿労働基準監督署
北村 太郎
平成28年度任官

山口 民間企業で働きながら受験をしたので、短時間で集中して過去問を解くことを徹底していました。また、1次試験において記述式の問題があったので、新聞などの労働関係の記事を意識的に読むようにしました。

Q3 大学で学んだ専門分野は仕事で役に立っていますか？



長野労働局
長野労働基準監督署
坂田 雄太
平成29年度任官

私は、大学で経済学を専攻していましたが、監督官の仕事とはほとんど関係がありませんでした。しかし、様々な会社を訪問し、事業主と話をすることで、大学で学んだ専門知識がきっかけで打ち解けたこともあるため、どんな分野でも役立てることができそうです。

石田 私は大学で法学部に在籍していました。そのときに学んだ労働関係法令は今でも仕事の役に立っています。また、民法や刑法等の知識も必要になることがあります。これらも大学で学んだ内容が直接役立っていると感じます。

Q4 仕事をするうえで心がけていることは？



神奈川労働局
相模原労働基準監督署
石田 望
平成27年度任官

監督署には様々な背景や事情のある方が悩みを抱えて相談にいらっしゃいます。自身の過去の経験や先入観で決めつけをせずに、相手の話をよく聞いた上で、相手の気持ちに寄り添って丁寧な説明をするよう心掛けています。

北村 仕事で行き詰まった時には、まず自分で調べて確認し、できる限り自力で解決するよう努めていますが、そういった中でも、経験豊富な先輩監督官に相談することで、より良い解決策を発見できることも多いため、気軽に相談させてもらっています。

Q5 仕事とプライベートの時間は両立できていますか？

学生時代から剣道を続けており、現在は地域のスポーツ少年団に参加して、仕事終わりや休日に子どもたちと一緒に汗を流しています。今年からは局内の後輩たちと剣道部を結成して、大会にも参加しています。



福島労働局
富岡労働基準監督署
山口 魁人
平成31年度任官

柴垣 休暇はとても取得しやすいです。今年は、夏季休暇(特別休暇)と年次有給休暇を合わせて10日間の連休を取得し、長期旅行に出かけリフレッシュしました。職場全体でワークライフバランスの両立に取り組んでいるため、仕事とプライベートを両立できる環境が整っていると思います。

Q6 監督官の仕事に興味を持っている人にメッセージをお願いします！



沖縄労働局
那覇労働基準監督署
柴垣 伶奈
平成31年度任官

私は入省6年目になり、これまでに監督業務と労災業務を経験しました。業務は多岐にわたるため、日々勉強が欠かせませんが、その分やりがいも大きいです。労働者だけでなく事業主からも頼りにされる監督官と一緒に目指しましょう！

子迫 監督官の仕事は、他の職業では接することができない人や仕事、物事を経験することができ、日々新たな発見があります。ぜひ監督官になって、色々な世界を見てみませんか？



徳島労働局
徳島労働基準監督署
労働基準監督官
YAMAZAKI Wakana
山崎 若菜
令和3年度任官

1日のスケジュール例

8:20 出勤

通勤には自転車を使用しています。8:30の始業時刻までは自由に過ごします。



8:35 電話・窓口対応

労働者からの労働相談や、事業場の労務担当者からの法律に関する電話での問合せ対応のほか、窓口での書類の受付などを行います。



9:00 取調べ

労働基準法違反被疑事件について、被疑者や参考人から必要事項の取調べを行います。



11:00 上司に報告・相談

事案の現状報告と、それを踏まえた今後の業務の進め方や対応について上司に相談し、指示を仰ぎます。



12:00 昼休み

昼休みは同僚と過ごしたり、一人で過ごしたり、自由に休憩を取ります。



13:00 監督指導に出発

公用車を運転して安全運転で事業場に向かいます。



13:15 建設現場への監督指導

作業服、ヘルメットを着用し、建設現場に立入調査を行います。この日は橋梁の建設工事現場だったので、ライフジャケットを着用して監督を行いました。現場は広大ですが、労働災害防止の観点から法違反の有無や危険箇所がないか確認します。



16:00 相談対応

仕事上で様々な問題を抱えている労働者が日々来署します。労働者は何を求めているのか傾聴に努めながら丁寧に対応します。



17:15 退勤

翌日に立入調査を予定している事業場の事前確認事項に目を通して、本日の業務は終了です。

休日の過ごし方

趣味は旅行のため、休日は観光に出かけることが多いです。徳島県ではラフティングが有名で、数回体験しました。

